

入学者数、収容定員、在学学生数

※2025年度 ※5/1現在

学科名	コース・専攻名	年限	定員	総定員	入学者数	在籍者数	備考
ITビジネス学科		2	30	60	17	28	

■カリキュラム、時間割、使用する教材など授業方法及び内容、年間の授業計画

・カリキュラム(2025年度)

	専門科目	一般科目
1年次	簿記概論	一般常識 I
	コミュニケーションスキル	ビジネスマナー I
	ビジネスアプリケーション I	一般常識 II
	コンピュータリテラシ I	ビジネスマナー II
	リテールマーケティング	社会人基礎講座 I
	ファイナンシャルプランニング基礎	
	ビジネスアプリケーション II	
	コンピュータリテラシ II	
	ビックデータ	
	<Officeビジネス専攻>	
	簿記演習	
	<Webマーケティング専攻>	
VBA実習		
2年次	FP I	ビジネス文書 I
	パソコン演習 (PowerPoint)	社会人基礎講座 II
	パソコン演習 (Word Expert)	ビジネス文書 II
	データサイエンス	
	FP II	
	パソコン演習 (Excel Expert)	
	プレゼンテーション	
	卒業制作	
	<Officeビジネス専攻>	
	応用簿記	
	<Webマーケティング専攻>	
	HTML & CSS実習	
マーケティング理論		
マーケティング実習		

・時間割モデル

	月	火	水	木	金
1	リテールマーケティング	コミュニケーションスキル	簿記概論	リテールマーケティング	一般常識 I
2	コンピュータリテラシ I	ビジネスアプリケーション	ビジネスアプリケーション	簿記概論	ビジネスマナー I
3	簿記概論	ファイナンシャルプランニング基礎	コンピュータリテラシ I	コンピュータリテラシ I	
4					

・年間計画(学校行事や課外活動・企業連携・インターンシップなど)

4月	入学式				
5月	フレンドシップ				
6月	地域連携イベント(2年生)				
7月					
8月					
9月					
10月	スポーツ大会	学外研修			
11月					
12月	学園祭				
1月					
2月					
3月	卒業式				

■進級・卒業の条件

・進級条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が進級を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、進級判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・卒業条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が卒業を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、卒業判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・ITビジネス学科のディプロマ・ポリシー

- ①社会に貢献できるビジネス分野全般に関する専門的な知識を身に付けている
- ②組織や社会と円滑な関係を築くコミュニケーション力を身に付けている
- ③世の中のニーズに対応し、より良い社会づくりに貢献できる力を身に付けている
- ④ITスキルを活用して事実を読み取り、価値あるものを分析提案できる力を身に付けている

科目の区分		卒業要件
専門科目	必修	1140時間
	選択	300時間
一般科目	必修	270時間
	選択	
合計		1710時間

■学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

■資格取得、検定試験合格等の実績(2024年度)

資格名	実績	合格者数	受験者数
MOS Expert	65.5%	19名	29名
ITパスポート	0.0%	0名	13名

入学者数、収容定員、在学学生数

※2025年度 ※5/1現在

学科名	コース・専攻名	年限	定員	総定員	入学者数	在籍者数	備考
情報システム学科		3	30	90	27	65	

■カリキュラム、時間割、使用する教材など授業方法及び内容、年間の授業計画

・カリキュラム(2025年度)

	専門科目	一般科目
1年次	コンピュータ概論	表計算(EXCEL)
	システム開発概論	文書作成(WORD)
	Java I	
	アルゴリズム	
	ネットワークセキュリティ概論	
	インターネット基礎演習	
	データベース設計演習	
	JavaScript	
2年次	Java II	
	ネットワーク演習 I	社会人基礎講座 I
	Webアプリケーション演習 I	
	アジャイル開発演習 I	
	システム開発計画	
	AIプログラミング言語	
	AIプログラミング演習	
	情報処理講座 II	
	ネットワーク演習 II	
	AWSクラウド演習	
	Webアプリケーション演習 II	
	アジャイル開発演習 II	
Webフレームワーク演習		
3年次	RPA演習	社会人基礎講座 II
	ネットワーク演習 III	
	プログラミング演習	
	サーバー構築演習	
	情報セキュリティ	
	IoT演習	
	インフラ演習	
	卒業研究	

・時間割モデル

	月	火	水	木	金
1		PC概論	システム概論	Java I	PC概論
2	PC概論	アルゴリズム	セキュリティ	システム概論	Java I
3	アルゴリズム	システム概論	表計算		システム概論
4	表計算				

・年間計画(学校行事や課外活動・企業連携・インターンシップなど)

4月	入学式				
5月	フレンドシップ				
6月					
7月					
8月					
9月					
10月	スポーツ大会				
11月	東京研修				
12月	学園祭				
1月					

2月					
3月	卒業式				

■進級・卒業の条件

・進級条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が進級を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、進級判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・卒業条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が卒業を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、卒業判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・情報システム学科のディプロマ・ポリシー

- ①地域社会・国際社会に貢献できるICTに関する専門的な知識と技術を身に付けている
- ②組織や社会と円滑な関係を築く、コミュニケーション力を身に付けている
- ③社会のニーズに柔軟に対応し、エンジニアとしてより良い社会作りに貢献できる
- ④新しいIT技術にも積極的に取り組むことができる

科目の区分		卒業要件
専門科目	必修	2100時間
	選択	0時間
一般科目	必修	300時間
	選択	0時間
合計		2400時間

■学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

■資格取得、検定試験合格等の実績(2024年度)

資格名	実績	合格者数	受験者数
基本情報技術者試験	50.0%	5名	10名

入学者数、収容定員、在学学生数

※2025年度 ※5/1現在

学科名	コース・専攻名	年限	定員	総定員	入学者数	在籍者数	備考
ゲームクリエイター学科		3	20	60	12	40	

■カリキュラム、時間割、使用する教材など授業方法及び内容、年間の授業計画

・カリキュラム(2025年度)

	専門科目	一般科目
1年次	ゲームデザインⅠ	表計算演習
	ゲームデザインⅡ	
	コンピュータ概論Ⅰ	
	コンピュータ概論Ⅱ	
	プログラミングⅠ	
	プログラミング演習Ⅰ	
	プログラミングⅡ	
	プログラミング演習Ⅱ	
	CG演習Ⅰ	
	CG演習Ⅱ	
	ゲーム制作演習基礎	
	ゲーム制作演習Ⅰ	
2年次	ゲームプログラミング	社会人基礎講座Ⅰ
	ゲームプログラミング演習	ビジネス文書
	ゲームエンジン演習	
	DTM演習Ⅰ	
	DTM演習Ⅱ	
	ゲーム制作演習Ⅱ	
	ゲーム制作演習Ⅲ	
	Web演習Ⅰ	
	データベース演習	
3年次	ゲーム制作演習Ⅳ	社会人基礎講座Ⅱ
	卒業制作	プレゼンテーション演習
	Web演習Ⅲ	
	サーバー演習	

・時間割モデル

	月	火	水	木	金
1				プログラミング演習Ⅰ	CG演習Ⅰ
2	プログラミング演習Ⅰ		プログラミング演習Ⅰ	コンピュータ概論	ゲーム制作演習基礎
3	コンピュータ概論	コンピュータ概論	ゲームデザインⅠ		プログラミングⅠ
4	ゲーム制作演習基礎	表計算演習	表計算演習		

・年間計画(学校行事や課外活動・企業連携・インターンシップなど)

4月	入学式				
5月	フレンドシップ				
6月					
7月					
8月					
9月					
10月	スポーツ大会				

11月					
12月	学園祭				
1月					
2月					
3月	卒業式				

■進級・卒業の条件

・進級条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が進級を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、進級判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・卒業条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が卒業を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、卒業判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・ゲームクリエイター学科のディプロマ・ポリシー

- ①地域社会・国際社会に貢献できるゲーム制作に関する専門的な知識と技術を身に付けている
- ②組織や社会と円滑な関係を築く、コミュニケーション力を身に付けている
- ③社会のニーズに柔軟に対応し、クリエイターとしてより良い社会作りに貢献できる
- ④クリエイターとして主体的・継続的に創作への可能性を追求する姿勢を身に付けている

科目の区分		卒業要件
専門科目	必修	2250時間
	選択	0時間
一般科目	必修	180時間
	選択	0時間
合計		2430時間

■学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

■資格取得、検定試験合格等の実績(2024年度)

資格名	実績	合格者数	受験者数
ITパスポート試験	14.3%	2名	14名
C言語プログラミング能力認定試験	50.0%	6名	12名

入学者数、収容定員、在学学生数

※2025年度 ※5/1現在

学科名	コース・専攻名	年限	定員	総定員	入学者数	在籍者数	備考
ネット動画クリエイター学科		2	20人	40人	9	15	

■カリキュラム、時間割、使用する教材など授業方法及び内容、年間の授業計画

・カリキュラム(2025年度)

	専門科目	一般科目
1年次	インターネット基礎	Office演習
	撮影演習	社会人基礎講座Ⅰ
	Premiere演習	社会人基礎講座Ⅱ
	動画制作演習	
	ライブ配信基礎	
	メディア発信Web	
	メディア発信SNS	
	総合動画演習Ⅰ	
	デザインツール演習	
	修了制作	
	映像デザイン	
テロップデザイン		
2年次	メディア発信応用	社会人基礎講座Ⅲ
	総合動画演習Ⅱ	社会人基礎講座Ⅳ
	総合動画演習Ⅲ	
	卒業制作	
3年次		

・時間割モデル

	月	火	水	木	金
1	Premiere演習	撮影演習	ライブ配信基礎	デザインツール演習	メディア発信Web
2	Premiere演習	撮影演習	ライブ配信基礎	デザインツール演習	メディア発信Web
3	Premiere演習	撮影演習	ライブ配信基礎	社会人基礎講座Ⅰ	Office演習
4					

・年間計画(学校行事や課外活動・企業連携・インターンシップなど)

4月	入学式				
5月	フレンドシップ				
6月					
7月					
8月	企業連携				
9月					
10月	スポーツ大会	企業連携			
11月	研修旅行				

12月	学園祭				
1月					
2月	修了・卒業制作展	企業連携			
3月	卒業式				

■進級・卒業の条件

・進級条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が進級を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、進級判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・卒業条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が卒業を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、卒業判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・ネット動画クリエイター学科のディプロマ・ポリシー

- ①地域社会・国際社会に貢献できる専門性を身につけている
- ②動画クリエイター・Webクリエイターとして必要な基本スキルを授業で学び、演習授業で応用力を身につけている
- ③常に新しいことに挑戦することで、ビジネスの現場で必要となる柔軟な発想力を有し、様々なニーズに応えるコンテンツ制作力を身につけている
- ④多様性を理解し、信頼関係を構築できるコミュニケーション能力を身につけ、魅力的な情報発信ができる能力を身につけている

科目の区分		卒業要件
専門科目	必修	1560時間
	選択	0時間
一般科目	必修	150時間
	選択	0時間
合計		1710時間

■学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

■資格取得、検定試験合格等の実績(2024年度)

資格名	実績	合格者数	受験者数
Google Analytics Individual Qualification	-	-	-
Webクリエイター能力認定試験	-	-	-

入学者数、收容定員、在学学生数

※2025年度 ※5/1現在

学科名	コース・専攻名	年限	定員	総定員	入学者数	在籍者数	備考
マンガ・イラスト学科		2	20人	40人	25人	51人	

■カリキュラム、時間割、使用する教材など授業方法及び内容、年間の授業計画

・カリキュラム(2025年度)

	専門科目	一般科目
1年次	comico実習 I	コンピューターリテラシー
	デッサン I・II	PC実習 I・II
	デジタルデザイン	社会人基礎講座 I
	DTP実習 I・II	
	コミックビジネス I・II	
	コミックツール実習	
	デザインツール実習 I・II	
	マンガ実習 I	
	イラスト実習 I	
	マンガ実習 II (マンガ選択)	
	イラスト実習 II (イラスト選択)	
2年次	comico実習 II・III	社会人基礎講座 II・III
	イラストレーション I・II	
	グラフィックデザイン I・II	
	デザインツール実習 III・IV	
	商業イラスト I・II	
	マンガ実習 III・IV (マンガ選択)	
イラスト実習 III・IV (イラスト選択)		

・時間割モデル

	月	火	水	木	金
1	デッサン I	コミックツール実習	コミックビジネス I	マンガ・イラスト実習 I	DTP実習 I
2	デッサン I	コミックツール実習	マンガ・イラスト実習 I	マンガ・イラスト実習 I	DTP実習 I
3	コンピューターリテラシー		デザインツール実習 I	マンガ・イラスト実習 I	PC実習 I
4					

・年間計画(学校行事や課外活動・企業連携・インターンシップなど)

4月	入学式				
5月	フレンドシップ	comico説明会			
6月					
7月					
8月					
9月					
10月	スポーツ大会	フクヤマニメ			
11月					
12月	学園祭				
1月		作品展示会			
2月					
3月	卒業式				

■進級・卒業の条件

・進級条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が進級を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、進級判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・卒業条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が卒業を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、卒業判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・マンガ・イラスト学科のディプロマ・ポリシー

- ①地域社会・国際社会に貢献できるマンガ・イラストに関する専門的な知識と技術を身に付けている
- ②組織や社会と円滑な関係を築く、コミュニケーション力を身に付けている
- ③社会のニーズに柔軟に対応し、作家・イラストレーターとしてより良い社会作りに貢献できる
- ④独自の作風や世界観を大切にしつつ柔軟に対応できる技術力を身に付けている

科目の区分		卒業要件
専門科目	必修	1050時間
	選択	480時間
一般科目	必修	180時間
	選択	
合計		1710時間

■学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

■資格取得、検定試験合格等の実績(2024年度)

資格名	実績	合格者数	受験者数
MOS(Excel)	96%	23名	24名
illustrator能力認定試験スタンダード	42%	10名	24名

入学者数、収容定員、在学学生数

※2025年度 ※5/1現在

学科名	コース・専攻名	年限	定員	総定員	入学者数	在籍者数	備考
WEBデザイン学科		2	20人	40人	6人	17人	

■カリキュラム、時間割、使用する教材など授業方法及び内容、年間の授業計画

・カリキュラム(2025年度)

	専門科目	一般科目
1年次	ビジュアルコミュニケーション	PC演習
	色彩概論	社会人基礎 I
	ドローイング	
	DTP基礎	
	ベーシックデザイン I	
	Webデザイン基礎 I	
	Webデザイン演習 I	
	ポートフォリオ	
	DTP演習 I	
	ブランディング I	
	モーショングラフィックス I	
	ベーシックデザイン II	
	修了制作	
	Webデザイン演習 II	
2年次	企画コミュニケーション	社会人基礎 II
	デザイン実務 I	
	DTP演習 II	
	ブランディング II	
	ベーシックデザイン III	
	Webデザイン演習 III	
	Webデザイン基礎 III	
	モーショングラフィックス II	
	デザイン実務 II	
	卒業制作	

・時間割モデル

	月	火	水	木	金
1	ドローイング		色彩概論	Webデザイン基礎 I	色彩概論
2	ドローイング	ベーシックデザイン	ビジュアル コミュニケーション	Webデザイン演習 I	DTP基礎
3	DTP基礎	ベーシックデザイン	ビジュアル コミュニケーション	Webデザイン演習 I	DTP基礎
4		PC演習			

・年間計画(学校行事や課外活動・企業連携・インターンシップなど)

4月	入学式				
5月	フレンドシップ		ルーキーズ		
6月					
7月					
8月					
9月		研修旅行			
10月	スポーツ大会		印刷課外授業		
11月					
12月	学園祭				
1月					
2月			制作展示会		
3月	卒業式				

■進級・卒業の条件

・進級条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が進級を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、進級判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・卒業条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が卒業を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、卒業判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・WEBデザイン学科のディプロマ・ポリシー

- ①地域社会・国際社会に貢献できるCG、Webデザインに関する専門的な知識と技術を身に付けている
- ②組織や社会と円滑な関係を築く、コミュニケーション力を身に付けている
- ③社会のニーズに柔軟に対応し、デザイナーとしてより良い社会作りに貢献できる
- ④デザインの目的に基づき、品質、コスト、スケジュールを意識した作業計画を立てることができる

科目の区分		卒業要件
専門科目	必修	1620時間
	選択	
一般科目	必修	90時間
	選択	
合計		1710時間

■学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

■資格取得、検定試験合格等の実績(2024年度)

資格名	実績	合格者数	受験者数
色彩検定	25.0%	2名	8名
Microsoft Office Specialist Excel 2019	18.2%	2名	11名

入学者数、収容定員、在学学生数

※2025年度 ※5/1現在

学科名	コース・専攻名	年限	定員	総定員	入学者数	在籍者数	備考
グラフィックデザイン学科		2	20人	40人	16人	24	

■カリキュラム、時間割、使用する教材など授業方法及び内容、年間の授業計画

・カリキュラム(2025年度)

	専門科目	一般科目
1年次	ビジュアルコミュニケーション	PC演習
	色彩概論	社会人基礎 I
	ドローイング	
	DTP基礎	
	ベーシックデザイン I	
	Webデザイン基礎 I	
	マテリアル	
	ポートフォリオ	
	DTP演習 I	
	ブランディング I	
	モーショングラフィックス I	
	ベーシックデザイン II	
	修了制作	
	グラフィックデザイン演習 I	
	Webデザイン基礎 I	
2年次	企画コミュニケーション	社会人基礎 II
	デザイン実務 I	
	DTP演習 II	
	ブランディング II	
	ベーシックデザイン III	
	パッケージデザイン	
	Webデザイン基礎 III	
	グラフィックデザイン演習 II	
	デザイン実務 II	
卒業制作		

・時間割モデル

	月	火	水	木	金
1	ドローイング		色彩概論	Webデザイン基礎 I	色彩概論
2	ドローイング	ベーシックデザイン	ビジュアル コミュニケーション	マテリアル	DTP基礎
3	DTP基礎	ベーシックデザイン	ビジュアル コミュニケーション	マテリアル	DTP基礎
4		PC演習			

・年間計画(学校行事や課外活動・企業連携・インターンシップなど)

4月	入学式				
5月	フレンドシップ		ルーキーズ		
6月					
7月					
8月					
9月		研修旅行			
10月	スポーツ大会		印刷課外授業		
11月					
12月	学園祭				
1月					
2月			制作展示会		
3月	卒業式				

■進級・卒業の条件

・進級条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が進級を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、進級判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・卒業条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が卒業を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、卒業判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・グラフィックデザイン学科のディプロマ・ポリシー

- ①地域社会・国際社会に貢献できるグラフィックデザインに関する専門的な知識と技術を身に付けている
- ②組織や社会と円滑な関係を築く、コミュニケーション力を身に付けている
- ③社会のニーズに柔軟に対応し、デザイナーとしてより良い社会作りに貢献できる
- ④デザインの目的に基づき、品質、コスト、スケジュールを意識した作業計画を立てることができる

科目の区分		卒業要件
専門科目	必修	1620時間
	選択	
一般科目	必修	90時間
	選択	
合計		1710時間

■学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

■資格取得、検定試験合格等の実績(2024年度)

資格名	実績	合格者数	受験者数
色彩検定	61.5%	8名	13名
Microsoft Office Specialist Excel 2019	61.5%	8名	13名

入学者数、収容定員、在学学生数

※2025年度 ※5/1現在

学科名	コース・専攻名	年限	定員	総定員	入学者数	在籍者数	備考
動物看護総合学科		3	40	120	38	110	

■カリキュラム、時間割、使用する教材など授業方法及び内容、年間の授業計画

・カリキュラム(2025年度)

	専門科目	一般科目
1年次	動物形態機能学Ⅰ・Ⅱ	PC実習
	動物行動学	サービス接遇
	動物栄養学Ⅰ	
	動物看護学概論	
	動物感染症学Ⅰ・Ⅱ	
	動物内科看護学Ⅰ・Ⅱ	
	愛玩動物学Ⅰ・Ⅱ	
	動物形態機能学実習	
	動物内科看護学実習Ⅰ・Ⅱ	
	動物愛護・適正飼養実習Ⅰ	
	動物看護総合実習Ⅰ・Ⅱ	
	トリミング実習Ⅰ・Ⅱ	
	ペット美容学Ⅰ	
犬種標準学		
2年次	生命倫理・動物福祉	社会人基礎講座Ⅰ
	比較動物学Ⅰ	サービス接遇
	動物病理学	
	動物感染症学Ⅲ	
	公衆衛生学Ⅰ	
	動物外科看護学Ⅰ・Ⅱ	
	動物臨床看護学各論Ⅰ・Ⅱ	
	動物臨床検査学Ⅰ・Ⅱ	
	動物医療コミュニケーション	
	動物生活環境学	
	ペット関連産業概論	
	動物臨床検査学実習Ⅰ・Ⅱ	
	動物外科看護学実習Ⅰ・Ⅱ	
	動物愛護・適正飼養実習Ⅱ	
	動物看護総合実習Ⅲ	
	トリミング実習Ⅲ	
	ペット美容学Ⅱ	
〈動物看護医療専攻〉		
動物看護技術実習Ⅰ		
〈動物看護セラピー専攻〉		
AAA概論		
人間福祉概論		
3年次	動物繁殖学	社会人基礎講座Ⅱ
	動物栄養学Ⅱ	
	動物看護関連法規	
	動物愛護・適正飼養関連法規	
	動物薬理学Ⅰ・Ⅱ	
	公衆衛生学Ⅱ	
	動物内科看護学Ⅲ	
	動物臨床看護学総論	
	動物臨床看護学各論Ⅲ・Ⅳ	
	人と動物の関係学	
	適正飼養指導論Ⅰ・Ⅱ	
	動物内科看護学実習Ⅲ・Ⅳ	
	動物外科看護学実習Ⅲ	
	動物臨床看護学実習	
動物看護総合実習Ⅳ		
〈動物看護医療専攻〉		

動物看護技術実習Ⅱ・Ⅲ	
〈動物看護セラピー専攻〉	
動物介在活動学Ⅰ・Ⅱ	
AAA実習Ⅰ・Ⅱ	

・時間割モデル

	月	火	水	木	金
1	トリミング実習Ⅰ	動物看護総合実習Ⅰ	動物内科看護学Ⅰ	動物形態機能学Ⅰ	愛玩動物学Ⅰ
2	トリミング実習Ⅰ	動物感染症学Ⅰ	動物内科看護学実習Ⅰ	動物形態機能学Ⅰ	犬種標準学
3	トリミング実習Ⅰ	PC実習	動物行動学	サービス接遇	動物看護学概論
4					

・年間計画(学校行事や課外活動・企業連携・インターンシップなど)

4月	入学式				
5月	フレンドシップ(1年次)	動物セラピー実習(セラピー3年次)			
6月	高度医療実習(医療専攻3年次)				
7月	動物看護特別セミナー				
8月	インターンシップ(2,3年次)				
9月	アニコムペット保険講習会(2年次)				
10月	スポーツ大会				
11月	わんわんフェスタ				
12月	学園祭	動物系学科大掃除			
1月					
2月	動物系海外研修(希望者)				
3月	卒業式	インターンシップ(1,2年次)			

■進級・卒業の条件

・進級条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が進級を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、進級判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・卒業条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が卒業を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、卒業判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・動物看護総合学科のディプロマ・ポリシー

- ①地域社会・国際社会に貢献できる動物医療に関する専門的な知識を身に付けている
- ②動物看護師として、飼い主と円滑なコミュニケーションができる
- ③社会のニーズに柔軟に対応し、動物と人間のよりよい社会作りに貢献できる
- ④積極的かつ謙虚に自分自身の能力を見極め、更なる向上を目指すことができる

科目の区分		卒業要件
専門科目	必修	2340時間
	選択	
一般科目	必修	150時間
	選択	
合計		2490時間

■学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

■資格取得、検定試験合格等の実績(2024年度)

資格名	実績	合格者数	受験者数
国家資格 愛玩動物看護師	93.8%	30名	32名
一般社団法人全国動物専門学校協会主催 サロントリマー 3級	100.0%	32名	32名
損害保険募集人一般試験	90.9%	30名	33名

入学者数、収容定員、在学学生数

※2025年度 ※5/1現在

学科名	コース・専攻名	年限	定員	総定員	入学者数	在籍者数	備考
動物健康美容学科		2	20	40	28	49	

■カリキュラム、時間割、使用する教材など授業方法及び内容、年間の授業計画

・カリキュラム(2025年度)

	専門科目	一般科目
1年次	犬学Ⅰ・Ⅱ	PC実習
	公衆衛生学Ⅰ	ビジネス文書
	動物健康管理・看護学	サービス接遇
	飼養管理学Ⅰ	社会人基礎講座Ⅰ・Ⅱ
	動物行動学	
	ペットショップ学Ⅰ・Ⅱ	
	ドッグトレーニング	
	グルーミング総論	
	グルーミング各論	
	グルーミング基礎実習	
	グルーミング応用実習	
2年次	犬学Ⅲ・Ⅳ	社会人基礎講座Ⅲ・Ⅳ
	公衆衛生学Ⅱ	
	動物健康飼育学	
	飼養管理学Ⅱ	
	ペットショップ学Ⅲ・Ⅳ	
	トリミング総論	
	トリミング各論	
	トリミング実習	
プロフェッショナルトリミング		
3年次		

・時間割モデル

	月	火	水	木	金
1	サービス接遇	公衆衛生学Ⅰ	PC実習	犬学Ⅰ	グルーミング基礎実習総論
2	社会人基礎講座Ⅰ	サービス接遇	ペットショップ学Ⅰ	グルーミング基礎実習	グルーミング基礎実習
3	動物健康管理・看護学		動物行動学	グルーミング基礎実習	グルーミング基礎実習
4				グルーミング基礎実習	グルーミング基礎実習

・年間計画(学校行事や課外活動・企業連携・インターンシップなど)

4月	入学式				
5月	フレンドシップ(1年次)				
6月					
7月	アカデミック				
8月	インターンシップ(2年次)				
9月	アニコムペット保険講習会(2年次)				
10月	スポーツ大会				
11月	わんわんフェスタ				
12月	学園祭	動物系学科大掃除			
1月					

2月	動物系海外研修(希望者)				
3月	卒業式	インターンシップ(1年次)			

■進級・卒業の条件

・進級条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が進級を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、進級判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・卒業条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が卒業を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、卒業判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・動物健康美容学科のディプロマ・ポリシー

- ①地域社会・国際社会に貢献できる動物美容に関する専門的な知識を身に付けている
- ②トリマー(グルーマー)として、飼い主と円滑なコミュニケーションができる
- ③社会のニーズに柔軟に対応し、動物と人間のより良い社会作りに貢献できる
- ④積極的かつ謙虚に自分自身の能力を見極め、更なる向上を目指すことができる

科目の区分		卒業要件
専門科目	必修	1500時間
	選択	
一般科目	必修	210時間
	選択	
合計		1710時間

■学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

■資格取得、検定試験合格等の実績(2024年度)

資格名	実績	合格者数	受験者数
一般社団法人ジャパンケネルクラブ トリマーC級ライセンス	70.8%	17名	24名
公益財団法人日本愛玩動物協会主催 愛玩動物飼養管理士 1級	54.5%	12名	22名

入学者数、収容定員、在学学生数

※2025年度 ※5/1現在

学科名	コース・専攻名	年限	定員	総定員	入学者数	在籍者数	備考
医療事務・クラーク学科		2	30	60	24	24	

■カリキュラム、時間割、使用する教材など授業方法及び内容、年間の授業計画

・カリキュラム(2025年度)

	専門科目	一般科目
1年次	基礎医学	ビジネス文書
	メディカルマナー	コンピュータ演習Ⅰ・Ⅱ
	医療関連法規Ⅰ・Ⅱ	社会人基礎Ⅰ
	調剤事務Ⅰ・Ⅱ	
	医療事務Ⅰ・Ⅱ	
	検査薬理学	
	ホスピタルコンシェルジュ	
	歯科事務Ⅰ	
	医事コンピュータ演習Ⅰ	
	医療クラークⅠ〈クラーク専攻〉	
美容医療Ⅰ〈美容医療〉		
2年次	医師事務作業補助Ⅰ・Ⅱ	社会人基礎Ⅱ
	医療事務Ⅲ	実務簿記
	歯科事務Ⅱ	
	医事コンピュータ演習Ⅱ	
	コンピュータ関連知識	
	卒業研究Ⅰ・Ⅱ	
	医療事務総合	
	医療機関実習	
	医療クラークⅡ〈クラーク専攻〉	
	医療クラーク総合〈クラーク専攻〉	
美容医療Ⅱ〈美容医療専攻〉		
美容医療総合〈美容医療専攻〉		
3年次		

・時間割モデル

	月	火	水	木	金
1	医療事務Ⅰ	基礎医学	メディカルマナー		医療事務Ⅰ
2	医療事務Ⅰ	基礎医学	医療関連法規Ⅰ	ビジネス文書	医療事務Ⅰ
3	医療事務Ⅰ		調剤事務Ⅰ	コンピュータ演習Ⅰ	医療事務Ⅰ
4				コンピュータ演習Ⅰ	

・年間計画(学校行事や課外活動・企業連携・インターンシップなど)

4月	入学式				
5月	フレンドシップ				
6月					
7月					
8月		学外実習(2年)			
9月					
10月	スポーツ大会				

11月					
12月	学園祭				
1月					
2月		学外研修(1年)			
3月	卒業式				

■進級・卒業の条件

・進級条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が進級を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、進級判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・卒業条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が卒業を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、卒業判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・医療事務・クラーク学科のディプロマ・ポリシー

- ①地域・国際社会に貢献できる医療事務職として必要な専門知識と技術を身につけている
- ②倫理観と責任感をも、幅広い視野を持った心豊かな人間性を身につけている
- ③多職種と協働できるコミュニケーション能力を身につけている
- ④医療事務の知識のみならず関連する領域の発展に貢献できる能力を身につけている

科目の区分		卒業要件
専門科目	必修	1260時間
	選択	150時間
一般科目	必修	300時間
	選択	0時間
合計		1710時間

■学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

■資格取得、検定試験合格等の実績(2024年度)

資格名	実績	合格者数	受験者数
診療報酬請求事務能力認定試験	13.2%	5名	38名
医療事務管理士	87.5%	14名	16名

入学者数、収容定員、在学学生数

※2025年度 ※5/1現在

学科名	コース・専攻名	年限	定員	総定員	入学者数	在籍者数	備考
公務員ビジネス学科		2	20	40	21	29	

■カリキュラム、時間割、使用する教材など授業方法及び内容、年間の授業計画

・カリキュラム(2025年度)

	専門科目	一般科目
1年次	社会科学Ⅰ(遠隔)	漢字発展
	社会科学Ⅰ	PC演習
	人文科学Ⅰ(遠隔)	実務基礎
	人文科学Ⅰ	実務研究
	自然科学Ⅰ	数理発展
	判断推理Ⅰ(遠隔)	
	判断推理Ⅰ	
	数的推理Ⅰ(遠隔)	
	数的推理Ⅰ	
	公務員総合演習Ⅰa	
	公務員総合演習Ⅰb	
	公務員総合演習Ⅰc	
	プラスワンⅠ	
2年次	社会科学Ⅱ(遠隔)	簿記
	社会科学Ⅱ	実務検定
	人文科学Ⅱ(遠隔)	
	人文科学Ⅱ	
	自然科学Ⅱ	
	判断推理Ⅱ(遠隔)	
	判断推理Ⅱ	
	数的推理Ⅱ(遠隔)	
	数的推理Ⅱ	
	公務員総合演習Ⅱa	
	公務員総合演習Ⅱb	
	公務員総合演習Ⅱc	
	発展演習	
プラスワンⅡ		

・時間割モデル

	月	火	水	木	金
1	人文科学	人文地理 (遠隔)	人文科学	総合演習a	判断推理
2	自然科学	社会科学 (遠隔)	判断推理	総合演習a	総合演習b
3		判断推理 (遠隔)	自然科学	人文科学	数的推理 (遠隔)
4		プラスワン	社会科学	数的推理	

・年間計画(学校行事や課外活動・企業連携・インターンシップなど)

4月	入学式				
5月	フレンドシップ				
6月	業務説明会				
7月					
8月					
9月	研修旅行				
10月	スポーツ大会				
11月					
12月	学園祭				
1月					
2月					
3月	卒業式				

■進級・卒業の条件

・進級条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が進級を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、進級判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・卒業条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が卒業を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、卒業判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・公務員ビジネス学科・公務員学科のディプロマ・ポリシー

- ①地域社会・国際社会に貢献できる公務員として必要な高い倫理観を身に付けている
- ②公務員として地域の発展と向上のために、継続的な学習を尊び、日々努力を続けることに重きを置くことができ
- ③他者と積極的に交わり、明るく協力していくことに努力を惜しまないことができる
- ④社会全体に目を向け、特に地域に対する問題意識、当事者意識を持ち、公德心を高く持つことができる

科目の区分		卒業要件
専門科目	必修	1290時間
	選択	
一般科目	必修	420時間
	選択	
合計		1710時間

■学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

■資格取得、検定試験合格等の実績(2024年度)

資格名	実績	合格者数	受験者数
公務員試験一次試験合格率	91.7%	22名	24名
公務員試験二次試験合格率	78.3%	18名	23名

入学者数、収容定員、在学学生数

※2025年度 ※5/1現在

学科名	コース・専攻名	年限	定員	総定員	入学者数	在籍者数	備考
公務員学科		1	30	30	18	18	

■カリキュラム、時間割、使用する教材など授業方法及び内容、年間の授業計画

・カリキュラム(2025年度)

	専門科目	一般科目
1年次	社会科学Ⅰ(遠隔)	漢字発展
	社会科学Ⅰ	PC演習
	人文科学Ⅰ(遠隔)	実務基礎
	人文科学Ⅰ	実務研究
	自然科学Ⅰ	数理発展
	判断推理Ⅰ(遠隔)	
	判断推理Ⅰ	
	数的推理Ⅰ(遠隔)	
	数的推理Ⅰ	
	公務員総合演習Ⅰa	
	公務員総合演習Ⅰb	
	公務員総合演習Ⅰc	
	プラスワンⅠ	
	2年次	

・時間割モデル

	月	火	水	木	金
1	人文科学	人文地理 (遠隔)	人文科学	総合演習a	判断推理
2	自然科学	社会科学 (遠隔)	判断推理	総合演習a	総合演習b
3		判断推理 (遠隔)	自然科学	人文科学	数的推理 (遠隔)
4		プラスワン	社会科学	数的推理	

・年間計画(学校行事や課外活動・企業連携・インターンシップなど)

4月	入学式				
5月	フレンドシップ				
6月	業務説明会				
7月					
8月					
9月	研修旅行				
10月	スポーツ大会				
11月					
12月	学園祭				
1月					
2月					
3月	卒業式				

■進級・卒業の条件

・進級条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が進級を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、進級判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・卒業条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が卒業を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、卒業判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・公務員ビジネス学科・公務員学科のディプロマ・ポリシー

- ①地域社会・国際社会に貢献できる公務員として必要な高い倫理観を身に付けている
- ②公務員として地域の発展と向上のために、継続的な学習を尊び、日々努力を続けることに重きを置くことができ
- ③他者と積極的に交わり、明るく協力していくことに努力を惜しまないことができる
- ④社会全体に目を向け、特に地域に対する問題意識、当事者意識を持ち、公德心を高く持つことができる

科目の区分		卒業要件
専門科目	必修	630時間
	選択	
一般科目	必修	225時間
	選択	
合計		855時間

■学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

■資格取得、検定試験合格等の実績(2024年度)

資格名	実績	合格者数	受験者数
公務員試験一次試験合格率	100.0%	4名	4名
公務員試験二次試験合格率	75.0%	3名	4名